

(3) 交流促進に向けた 各県独自の取組状況について

- ①サイクリングしまなみ2018（愛媛・広島）
- ②東予東部圏域振興イベント（愛媛）
- ③瀬戸内国際芸術祭2019（香川）
- ④志国高知 幕末維新博（高知）
- ⑤リョーマの休日 自然・体験キャンペーン（高知）
- ⑥「鳴門海峡の渦潮」 世界遺産登録（徳島・兵庫）
- ⑦大鳴門橋を利用した観光振興の促進（徳島・兵庫）
- ⑧本四高速道路の利用促進（本四）

■瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会 『サイクリングしまなみ2018』 (愛媛県・広島県)



【サイクリングしまなみ2018】

- 平成30年10月28日に開催された、高速道路を規制して行う日本唯一のサイクリング大会。
- サイクリストの聖地「瀬戸内しまなみ海道」を舞台に、国内外から7,215人（47都道府県、26の国と地域）の参加者を迎えて開催した国際的な大会である。

※内訳：国内6,500人、国外701人、国籍不明14人

※国外参加者：台湾172人、香港92人、韓国83人

※スタイル：レースではなく、サイクリングを楽しむ走行イベント

※コース：約30km～140kmの全7コース

コース	参加者数
A（尾道⇒今治 70 km）	1,006
B（今治⇄大三島110km）	1,531
C（今治⇄尾道 140km）	499
D（今治⇒尾道 70km）	1,547
E（今治⇄生口島 110km）	1,095
F（今治⇒上島 70km）	525
G（今治⇄大島 30km）	1,012
合計	7,215

■瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会 『サイクリングしまなみ2018』 (愛媛県・広島県)



■東予東部圏域振興イベント「えひめさんさん物語」

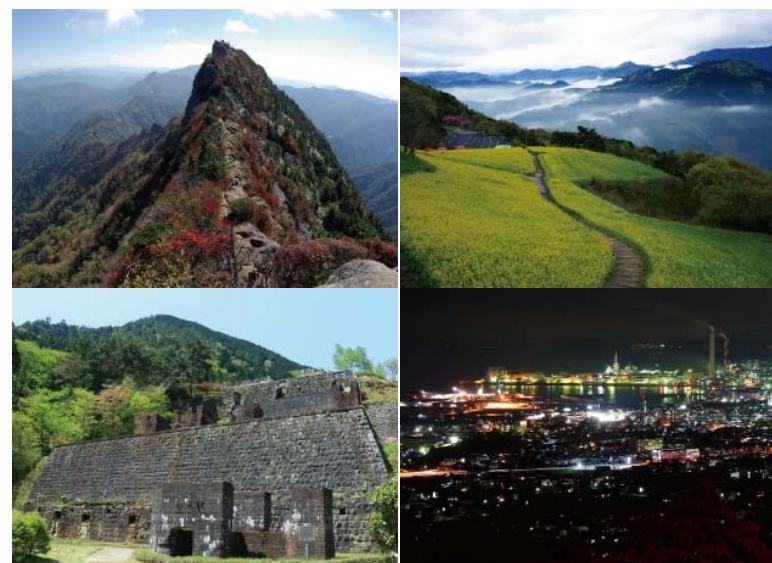
(愛媛県)

事業概要

- (1) 正式名称 東予東部圏域振興イベント
- (2) 愛称 えひめさんさん物語
- (3) キャッチフレーズ 三都を巡る、きらめくモノ・コトさがし
- (4) 開催期間 2019年4月20日(土)～11月24日(日)
- (5) 開催場所 愛媛県東予東部地域
(新居浜市・西条市・四国中央市) ほか
- (6) 主催 東予東部圏域振興イベント実行委員会
(構成：愛媛県、新居浜市、西条市、四国中央市、経済団体、観光団体、テーマ関連団体 等)
- (7) 事業目的 県内外への魅力発信、交流人口の拡大・観光振興、定住・移住の促進
- (8) 公式HP <https://ehimesansan.jp>



えひめさんさん物語
EHIME SANSAN MONOGATARI



■東予東部圏域振興イベント「えひめさんさん物語」

(愛媛県)

イベントプログラム構成

コアプログラム

- | | |
|--------------|---|
| 第1話「ものづくり物語」 | ものづくり現場をアーティストの視点で見つめ直し、新たな魅力を発見、発信 |
| 第2話「子どもの物語」 | 子どもが考え、話し合い、つくる子どものまち子育てについて考えるシンポジウムも開催 |
| 第3話「水の物語」 | 西条藩陣屋跡のお堀とその周辺で、「水の都・西条」を発信するアート・食イベント |
| 第4話「山の物語」 | コアな山ファン向け、初心者・ファミリー向けなど、山を楽しむ多彩なプログラムを実施 |
| 第5話「あかがね物語」 | 住友発祥の地、新居浜の別子銅山跡地を舞台に、歴史に思いをはせる音楽コンサートを開催 |
| 第6話「紙の物語」 | 「紙のまち・四国中央」の魅力を発信するアートパフォーマンス&インスタレーション |



チャレンジプログラム

地域の資産を活かした新たなコンテンツを創り出し、地域の発展につなげるため、住民グループや企業、団体が主体的に企画・実施するプログラム

【目標：60プログラム以上】

セレモニー

- ・開会セレモニー（新居浜市）4/20（土）
- ・中間セレモニー（西条市）8/25（日）
- ・閉会セレモニー（四国中央市）11/24（日）

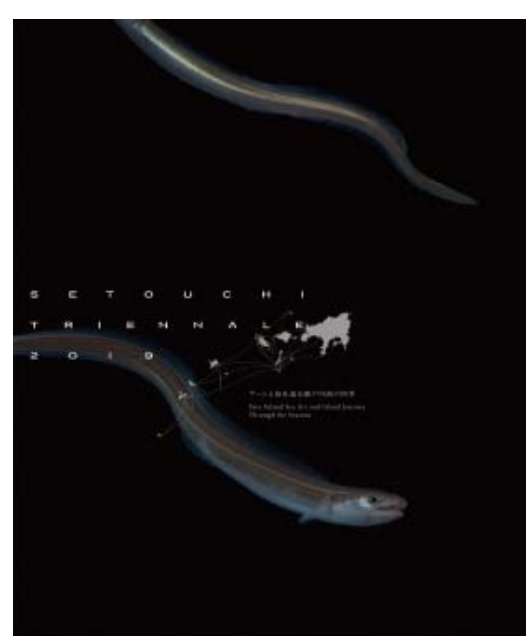
■ 瀬戸内国際芸術祭2019(香川県)

○テーマ：海の復権

「島のおじいさんおばあさんの笑顔を見たい。」—そのためには、人が訪れる“観光”が島の人々の“感幸”でなければならず、この芸術祭が島の将来の展望につながって欲しい。このことが、当初から掲げてきた目的＝『海の復権』です。

美しい自然と人間が交錯し交響してきた瀬戸内の島々に活力を取り戻し、瀬戸内海が地球上のすべての地域の『希望の海』となることを目指し、瀬戸内国際芸術祭を開催しています。

4回目となる瀬戸内国際芸術祭2019においても、これまで同様、海に囲まれどこからでもアプローチでき、農・工・商が混在した原初の人びとの存在を教えてくれる瀬戸内の島巡りを通し、この地球上に人が生きること、展望を持つことを考えながら、プロジェクトを展開していきます。



■ 瀬戸内国際芸術祭2019(香川県)

○日本の大きな特徴である「四季」を海外の人々に知ってもらうため、春・夏・秋の3シーズンに分けて開催します。そのうえで、各シーズンにテーマを設け、会期毎の特徴を際立たせます。

＜ふれあう春＞ 4月26日(金)～5月26日(日)

＜あつまる夏＞ 7月19日(金)～8月25日(日)

＜ひろがる秋＞ 9月28日(土)～11月4日(月)

○会場:直島、豊島、女木島、男木島、小豆島、大島、犬島、沙弥島(春会期)、本島(秋会期)、高見島(秋会期)、栗島(秋会期)、伊吹島(秋会期)、高松港周辺、宇野港周辺

○芸術祭会期中の航路:複数の航路が増便されるほか、通常は直接渡ることができない島同士を結ぶ臨時航路が運航されます。(海上運送法所定の手続き完了後に確定)



■ 志国高知 幕末維新博(高知県)

○志国 高知幕末維新博

高知県では大政奉還から150年にあたる平成29年と明治維新から150年にあたる平成30年の2年間で「歴史」をテーマとした周遊型の博覧会を開催中。

メイン会場を軸に県内各地に存在する歴史資源を磨き上げ、地域の食や自然などを一体的に周遊できるコースを整え、多くの集客を図るとともに、持続的な観光振興につなげていく事を目的としている。

【メイン会場】高知県立高知城歴史博物館

高知県立坂本龍馬記念館

(平成30年4月21日リニューアルオープン)

【サブ会場】こうち旅広場(JR駅前)

【地域会場】21会場(第一幕)⇒25会場(第二幕)

【開催期間】

第一幕:平成29年3月 4日～平成30年4月20日

第二幕:平成30年4月21日～平成31年1月31日



高知県立坂本龍馬記念館

(平成30年4月21日リニューアルオープン)



「志国高知 幕末維新博」全25会場一覽

リニューアル！ 第二幕から！

リニューアル！

リニューアル！

リニューアル！

リニューアル！

リニューアル！

いの町紙の博物館
1,000年以上といわれる土佐和紙の歴史文化



大原富枝文学館
大原作品でひもとく本山の歴史と野中兼山の功績



高知県立歴史民俗資料館
長宗我部氏の居城跡と高知の歴史



創造広場「アクトランド」
全27幕の「龍馬劇場」で幕末にタイムスリップ



絵金蔵
極彩色の芝居絵屏風の世界



安芸市立歴史民俗資料館
土佐藩家老五藤家や安芸市の偉人たちを紹介



安田まちなみ交流館・和
若き龍馬の心と活躍を支えた安田の人々と風土



中岡慎太郎館
龍馬の盟友・中岡慎太郎の生涯



岡御殿
藩政時代の雰囲気と野根山二十三士



室戸
世界ジオパークセンター
室戸の歴史文化を育んだ、躍動する大地の秘密に迫る



キラメッセ室戸 鯨館
室戸の風土が育んだ古式捕鯨文化



3 こうち旅広場
「志国高知 幕末維新博」の総合案内所！



H30.4.21
グランドオープン！

メイン会場

1 高知県立
坂本龍馬記念館
龍馬の館室、本格始動



2 高知県立
高知城歴史博物館
土佐の歴史と文化の新拠点



13 高知城
江戸時代からの姿を
今に伝える、南海の名城



14 高知県立文学館
土佐の文学から
歴史の魅力を発信



15 高知県立美術館
歴史的な作品も多数収蔵。
高知の文化・アートの発信拠点



16 高知市立龍馬の
生まれたまち記念館
坂本龍馬の生涯と生まれ育った土



17 高知市立
自由民権記念館
自由は土佐の山開きより



ジョン万次郎資料館
好奇心が維新の扉を開く



吉村虎太郎邸
明治維新の魁・吉村虎太郎の生涯



四万十市立郷土資料館
四万十川と土佐一徳家からはじまる小京都物語



宿毛市立宿毛歴史館
幕末から昭和に躍動した宿毛の21人



しまんと あしづり
四万十・足摺エリア



佐川町立青山文庫
田中光顕による本物の幕末コレクションと佐川の偉人たち



梶原千百年物語り
龍馬脱藩の地と平安時代から続く梶原千百年物語り



おくしまんと
奥四万十エリア

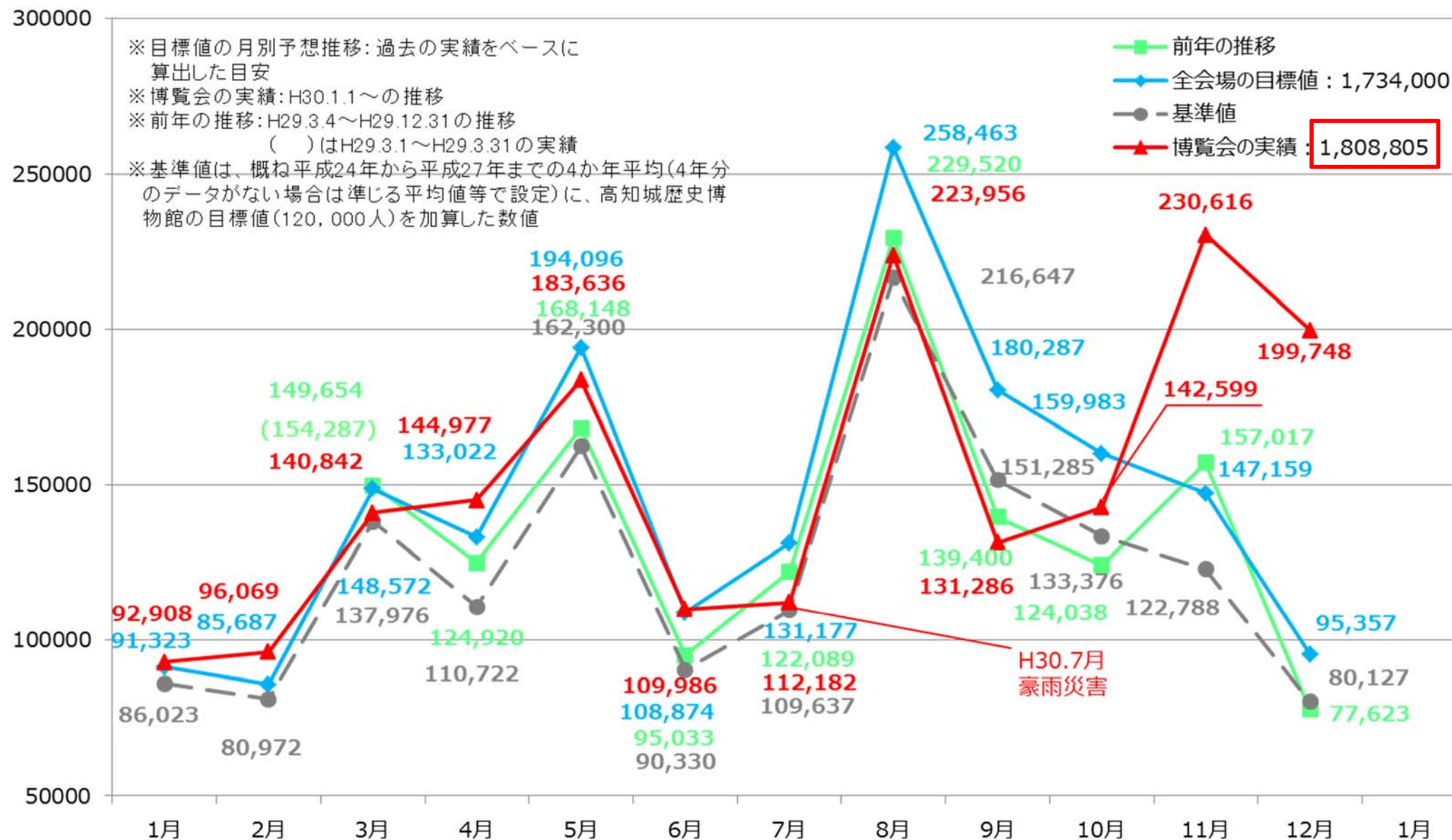


- 高速道路・自動車専用道路
- 主要一般道
- JR線
- 土佐くろしお鉄道
- 阿佐海岸鉄道

■ 歴史的遺産のネットワーク構築とPR（取組効果）

【高知県】

志国高知 幕末維新博 入場者数合計値の推移



「歴史」と「食」の観光資源に加え、もう1つの強みである「自然・体験」をさらに磨き上げ、観光キャンペーンを展開する。高知県の自然を生かしたアクティビティや、地域の生活文化体験も含めた様々な体験など「自然・体験」を前面に押し出していく。

期間 平成31（2019）年2月1日（金）から平成32(2020)年12月末（予定）

キャンペーンの対象となる観光資源や体験プログラムの例

H30.4.22 OPEN!

越知町キャンプ場 (高知市)

白濁の里 (大川村)

アウトドアの里 (本荘市ト)

H31年 リニューアル

龍河洞 (佐美市)

北川村「モネの庭」マルゼン (北川村)

伊尾木河 (安芸市)

H30.4.22 OPEN!

さめうら園 (土佐町)

香南市立スポーツセンター (高知市)

H30.4.22 OPEN!

西国カルスト (津野町)

室戸岬

H31年 大型駐車場整備

西南大規模公園 (黒瀬町)

H32年 足尾海洋館ビクターセンターOPEN

足尾海洋館 (高知市)

H31年 リニューアル

奥立牧野植物園 (高知市)

爪白キャンプ場 (土佐清水市)

室戸ユネスコ世界ジオパーク (室戸市)

拾遺 (大月町)

足摺岬

スタンドアップ・パドルボート

シーカヤック

クルーズ

アクティブ体験「川」

ラフティング

歷史·文化體驗

アクティブ体験 [山]

まち歩き

漁業体験

蕎麦焼きたたきづくり体験

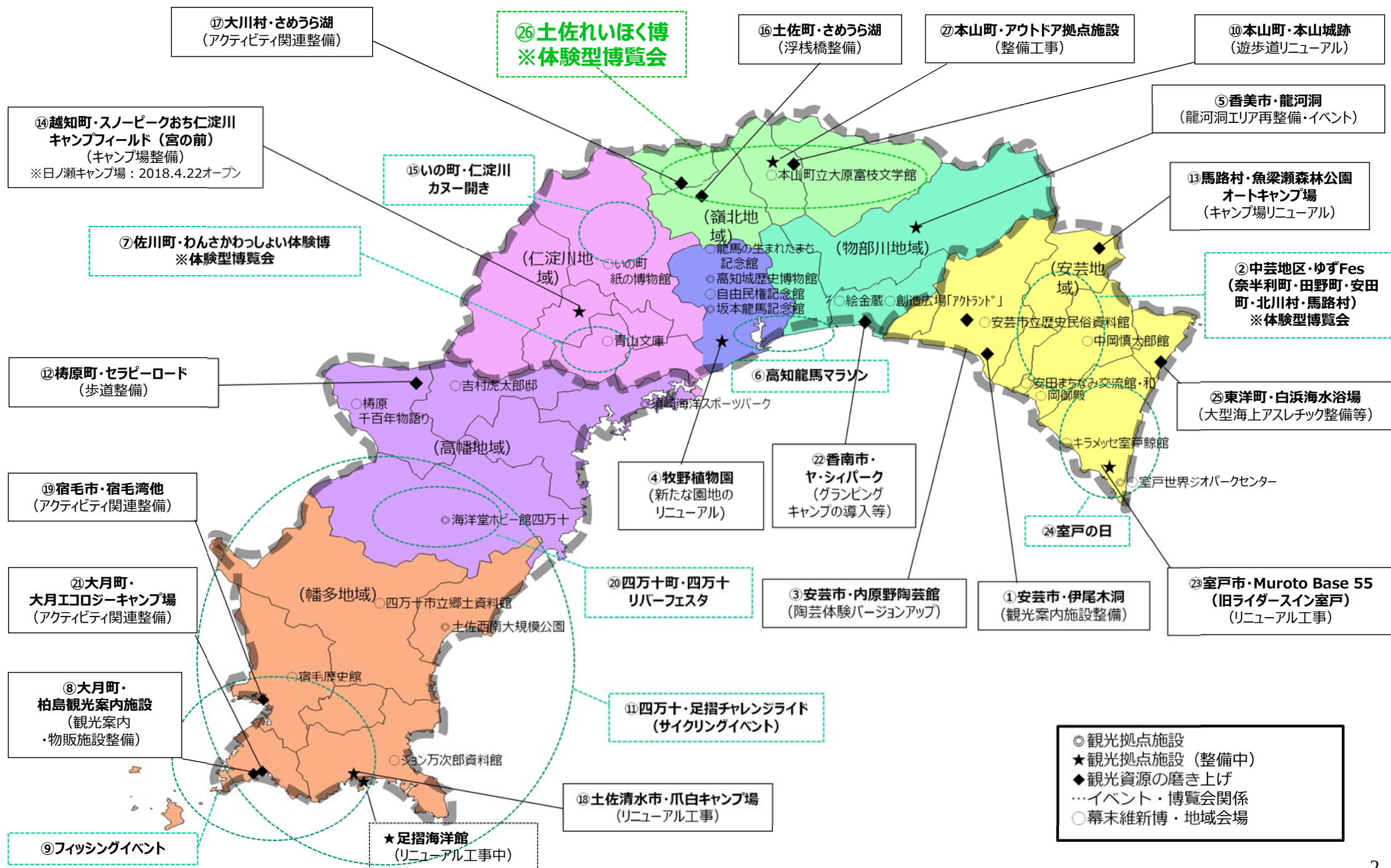
キャンペーン特設ウェブサイトと県内における観光案内拠点

キャンペーン特設ウェブサイトでは、県内の自然・体験プログラムの情報が、一元的に掲載され、エリア別、ジャンル別の検索により一覧表示される。また、スムーズに体験プログラムの予約ができる。

高知駅前「こうち旅広場」内にある観光情報発信館「とさてらす」は、キャンペーンに関するメイン観光案内センターの役割を担う。

県内各エリアの観光案内所では、地元ならではの、より詳細な観光情報を提供するサテライト案内センターの役割を担う。

エリア毎の自然・体験型観光分野の拠点・プログラム等の整備（2019年上期）



エリア毎の自然・体験型観光分野の拠点・プログラム等の整備（2019年上期）

2019年		自然・体験型観光キャンペーン								
		幕末維新博		自然・体験型観光キャンペーン						
予定		＜歴史＋食＞		＜自然・体験＋歴史＋食＞						
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
東部	自然・体験型観光キャンペーンスタート	New ①伊尾木洞の観光案内施設（ガイド常駐・安芸市）スタート ②ゆずFes（中芸地区）※体験型博覧会 ③内原野陶芸館の陶芸体験バージョンアップ（焼き上がり期間大幅短縮・安芸市） ●2 or 3月 オープニングを盛り上げるイベント（実行委員会主催）				②グランピングやマリンアクティビティもできる キャンプ場のオープン（ヤ・シパーク・香南市） ③Muroto Base 55（旧ライダーズイン室戸） グランドオープン ④イベント「むろとの日」 ⑤大型海上アスレチック（東洋町）のスタート				
					③魚梁瀬森林公園オートキャンプ場（馬路村）リニューアルオープン					
中部		●2/1 中央部でオープニングイベント（実行委員会主催） ④牧野植物園の新たな園地のリニューアル ⑤龍河洞イベント（香美市） ⑥高知龍馬マラソン（高知市、南国市、土佐市） ⑦わんさかわっしょい体験博～さかはく～（佐川町） ●2 or 3月 オープニングを盛り上げるイベント（実行委員会主催）		⑩本山城跡遊歩道のリニューアル（本山町）	⑭スノーピークおち仁淀川キャンプフィールド（宮の前）グランドオープン ※日ノ瀬オープン済 ⑮仁淀川カヌー開き（いの町） ⑯さめうら湖の環境整備（カヌー用浮桟橋整備）（土佐町） ⑰さめうら湖での新たなアクティビティ導入（水上自転車など・大川村）		⑥龍河洞リニューアル（香美市） ⑰アウトドアヴィレッジもとやま（本山町） オープン	㉔土佐れいほく博のスタート⇒		
西部		⑧柏島観光案内施設（情報発信・物販）オープン ⑨フィッシングイベント（宿毛市・土佐清水市・大月町） ●2 or 3月 オープニングを盛り上げるイベント（実行委員会主催）		⑪四万十・足摺チャレンジライド（幡多エリア、四万十町） ⑫セラピーロードのリニューアル（梶原町）	⑱爪白キャンプ場（土佐清水市）リニューアルオープン ⑲アクティビティのバージョンアップ（カヌー・SUP）（宿毛市） ⑳四万十リバーフェスタ（四万十町）アクティビティのバージョンアップ（ラフティング・カヌー） ㉑大月エコロジーキャンプ場での新たな体験アクティビティ導入（クリアカヤック等）					
磨き上げ	New	■ 2018年度の土佐の観光創生塾の塾生による四季に応じた旅行商品が順次販売される（旅行商品造成目標数：59件） ■ 2019年度 土佐の観光創生塾のバージョンアップ								

・黒字：拠点施設や体験プログラム
・青字：体験型博覧会やイベント

■「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録（徳島県・兵庫県）

鳴門海峡にうず巻く世界の奇観「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録を目指す

「鳴門海峡の渦潮」

- ◆ 渦の大きさ最大時直径 20 m 以上は世界最大級
- ◆ 潮流の速さ時速約 20 km
- ◆ 世界三大潮流にあげられる
- ◆ 歌川広重・葛飾北斎の浮世絵などにも描かれた

兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会

- 構成団体 兵庫・徳島両県の関係行政機関、各種関係団体、議員 等
- 設 立 平成26年12月18日
- 事業内容 世界遺産登録に向けた調査研究・普及啓発・情報発信 等

H30年度の事業内容

- ・自然遺産・文化遺産登録に向けた学術調査
- ・「鳴門の渦潮文化コンクール」（10月6日表彰）
- ・国際シンポジウム（H31年3月 予定）
- ・普及啓発活動支援事業
（地元活動への助成制度：8月～3月）

その他の推進団体

- ・うず潮を世界遺産にする淡路島民の会
- ・「うず潮」の世界遺産登録を推進する淡路島議員連盟
- ・鳴門海峡の渦潮を世界遺産にする会
- ・世界遺産登録をめざす鳴門市議員連盟

【国際シンポジウムについて】

- ・平成31年3月7日 兵庫県南あわじ市 にて開催予定
- ・国内外の専門家による講演
- ・取組内容の報告：自然、文化の調査
- ・規模：200名程度

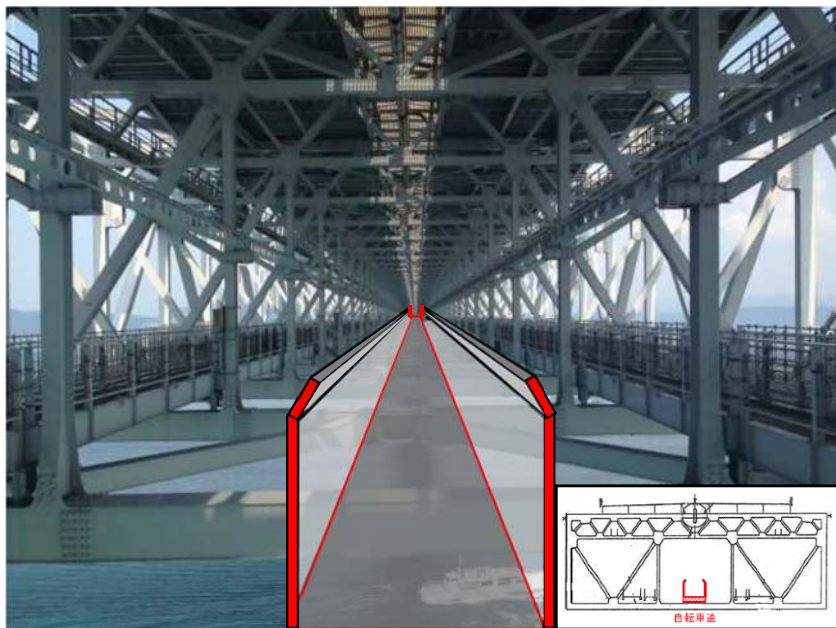


H30.3 鳴門市開催

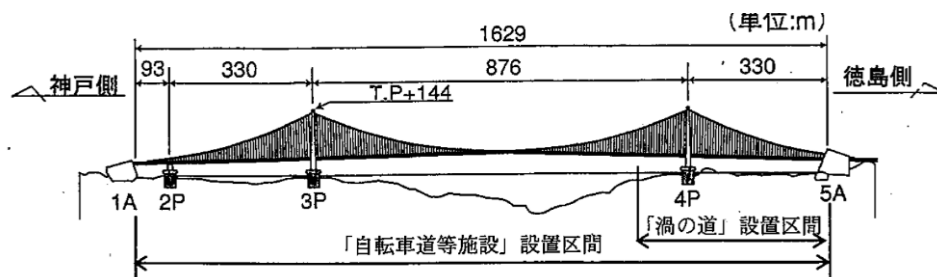
■ 大鳴門橋を利用した観光振興の促進（徳島県・兵庫県）

大鳴門橋における自転車道設置の検討 （兵庫県南あわじ市～徳島県鳴門市）

近年、**サイクリングに対する需要**が高まり、**淡路島や鳴門市地域における一層の観光振興の促進を目的**に、**桁下空間を活用した自転車道設置**について検討中



【自転車道設置イメージ(断面図)】



大鳴門橋架橋記念館（徳島県鳴門市）

平成30年3月 リニューアル

大鳴門橋架橋記念館では、渦潮のメカニズムや大鳴門橋について楽しく学べる設備を数多く展示。リニューアルにより、体験型デジタルアトラクションを常設

○4K360°シアターawa

360度全周に、大迫力・高繊細の映像を投影。臨場感溢れる環境で自然や文化を体感



○「うず」ってな～に？

渦潮が発生するメカニズムについて、映像やアニメ等を通じてリアルに学ぶことが可能



○VR観光体験 とくしまTrip

「渦潮観潮」や「祖谷のかずら橋」等、魅力的な観光スポットを実際に訪れたような疑似体験ができるVR装置を設置



○Play the Eddy!

壁面に触れると大小様々な渦潮が発生。音に反応して幻想的に光る渦潮オブジェ。来場者の行動に展示物が呼応するデジタルアートを設置

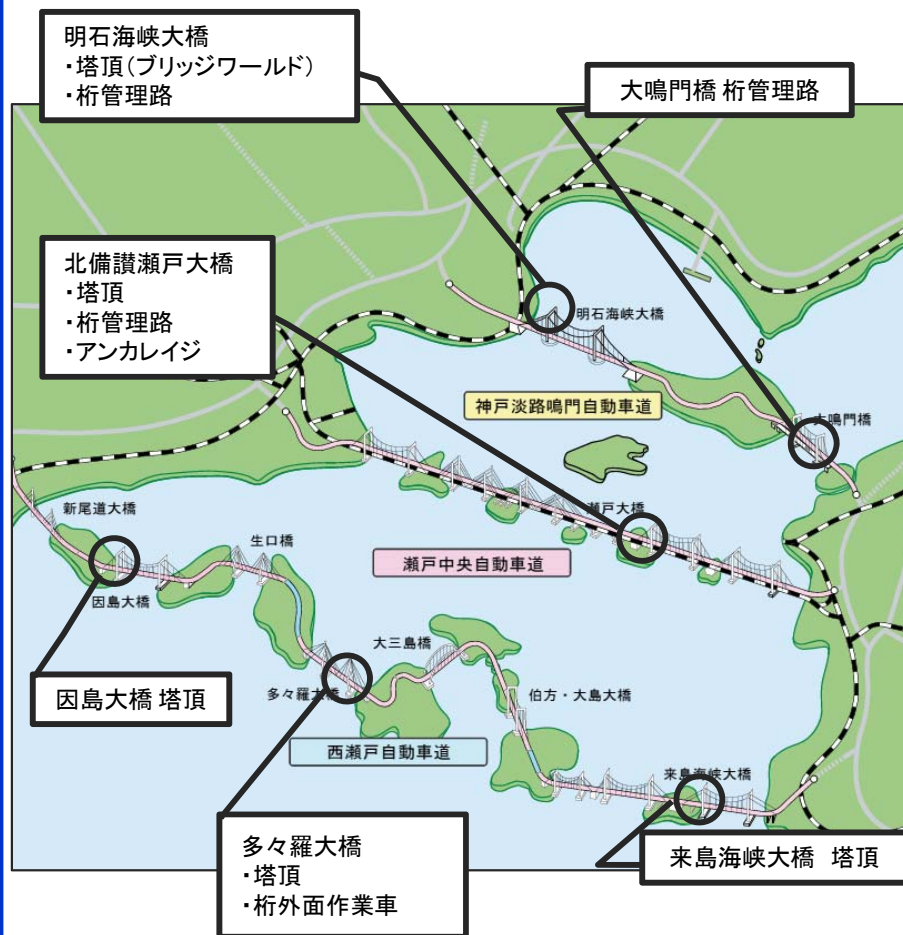


■ 本四高速道路の利用促進（本四高速）

《インフラツアーの実施》

- ・明石海峡大橋、瀬戸大橋、多々羅大橋等の主要構造物でインフラツアーを実施。
平成30年の参加者約17,700人
- ・明石海峡大橋ブリッジワールドは累計12万人を突破、海外から参加者は全体の10%。

平成30年 橋梁体験イベント等の実施箇所



【明石海峡大橋ブリッジワールド】



【瀬戸大橋スカイツアー】



■ 本四高速道路の利用促進（本四高速）

《橋梁ライトアップ》

- ・明石海峡大橋、大鳴門橋、瀬戸大橋、新尾道大橋、来島海峡大橋において、ライトアップを実施。
- ・平成30年度は、瀬戸大橋では開通記念日を含むメモリアルウィークや開通30周年記念事業に合わせた点灯日数の拡大、明石海峡大橋では開通20周年を記念した特別ライトアップを実施。
- ・橋そのものの魅力を高め、観光資源としても地域に貢献。



明石海峡大橋



新尾道大橋



瀬戸大橋



来島海峡大橋

■ 本四高速道路の利用促進（本四高速）

《SA・PAのリニューアル》

- ・淡路島南PA, 与島PAに続き、しまなみ海道開通20周年に合わせ、来島海峡SAのリニューアルを実施中
- ・来島海峡を望む展望テラスの新設など、瀬戸内の景観をより堪能いただける2階建ての施設に改築（平成31年3月オープン予定）

完成予想図



売店（1階）



テラス（2階）



フードコート（1階）



■ 本四高速道路の利用促進（本四高速）

《SA・PAにおける地域との連携》

・観光振興や利用促進を目的として、SA・PAで地域と連携して地元特産品の販売やイベントを実施

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
SA・PAを利用した延べ日数	223日	236日	240日



地元中学・高校生による
淡路人形浄瑠璃を公演
（淡路SA（下り））



瀬戸大橋開通30周年での
音楽フェスティバル（与島PA）



地元大学生による
盆栽づくりワークショップ（与島PA）



地元特産の柑橘類等の販売
（瀬戸田PA（下り））

■ 本四高速道路の利用促進（本四高速）

《橋の科学館による技術広報、イベントの実施》

- ・明石海峡大橋の風洞試験で使用された模型の展示の他、パネル、模型、映像で架橋技術を紹介。
- ・パンフレット及び展示の解説文の4カ国語対応（日本語、英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語）。
- ・200インチ大型スクリーンの3D映像に加え、平成30年4月より360°ヴァーチャルリアリティ（VR）映像体感コーナーを設置。
- ・夏休みには神戸市主催の橋梁模型コンテスト、自由研究教室等体験型イベントを実施。



【VR映像コンテンツ】

- ・明石海峡大橋ケーブル点検
- ・コンクリート橋点検
- ・瀬戸大橋検査車
- ・瀬戸大橋の鉄道
- ・鳴門海峡
- ・しまなみサイクリング



夏休み自由教室「いろいろな橋を作ろう」
平成30年8月3日、4日に実施

■ 本四高速道路の利用促進（本四高速）

《しまなみ海道地域における自転車活用の取組み》

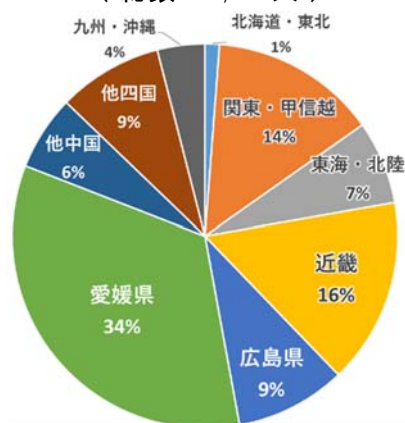
- ・企画割引による、自転車無料化を実施。
- ・平成30年10月28日（日） 高速道路本線を規制して行うサイクリング大会を実施。
- ・専用スマートフォンアプリを利用した「しまなみ海道スタンプラリー」の実施。

サイクリングしまなみ2018



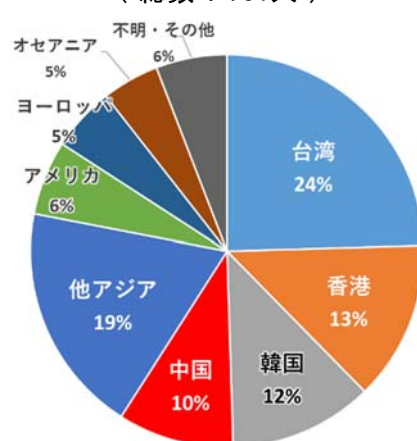
地域別参加状況（国内）

（総数：6,500人）



国別参加状況（海外）

（総数：701人）



しまなみ海道スタンプラリー

実施期間：平成30年12月1日（土）～平成31年2月28日（木）

参加費：無料

参加方法：専用アプリをスマートフォンにダウンロード

① サイクリング周遊コース

A コース24カ所の中から、10カ所のスタンプを集めて応募してください。

② 自動車等ドライブ周遊コース

A コース24カ所に、B コース6カ所を加えた計30カ所のうち、10カ所のスタンプを集めて応募してください。
ただし、最低1カ所は本四高速道路のSA・PAのスタンプ取得が必要です。



■ 本四高速道路の利用促進（本四高速）

《SNSによるイベント情報の発信、フォトコンテストの実施》

- ・しまなみ海道では、Instagram・Facebookでイベント情報やすばらしい風景を発信。
- ・SNSを活用したフォトコンテストを実施し、入賞作品は、Instagram・Facebookで紹介。
- ・今後、他ルートでの展開も検討。

しまなみ海道Instagram



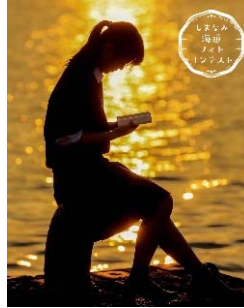
しまなみ海道フォトコンテスト(2017)の作品



最優秀賞



優秀賞



優秀賞



《観光情報の発信》

Honshu-Shikoku Bridge Expressway Company Limited Setouchi Communication Magazine

瀬戸マール

SETOMARE
2016 Autumn
vol.38

旨い魚、
瀬戸内に育ち。

食通がうなる家島の味。

お客にたっぷり使おう！
施設
割引
クーポン
付き

冬の 瀬戸内たび!

本冊子裏面の特典情報を表示して
おトクに楽しもう!!

Contents



P048
瀬戸内海門道 西条
瀬戸内海門道「西条」エリア



P057
瀬戸内海門道 津島
「津島」エリア



P066
瀬戸中央道 香川
「高松・香川」エリア



P071
瀬戸中央道 高松
高松の「高松、御・高」エリア



P078
七宝なみ海道 常陸
常陸の「常陸、いなば」エリア



P085
SAIPA
瀬戸の「瀬戸」エリアの代表

晴を渡れば
あっといふ間に
瀬戸へ!





絶好に受けつけない
定番観光スモートと酒の駅

クルマ旅

四国巡礼

クルマ旅
四国巡礼

徳島県 高知県 愛媛県 香川県
四国4県の魅力を堪能



[illegible]